

# 大分河川国道事務所 **HOT NEWS**

★大きく育つことを祈っています★

発信元

大分河川国道事務所  
工務第二課(別大監督官)

平成22年9月2日(木)10:00より、大分市大字神崎の田ノ浦ビーチで稚魚の放流を行いました。大分市の海岸は、工場の埋め立てや道路の拡幅工事などで稚魚・稚貝が生息できる場所が少なくなっています。別大拡幅工事の関係者でつくる別大地区安全衛生協議会では、別大拡幅工事の必要性を学んでもらうこと、別府湾の生息魚や漁業について学んでもらうこと、稚魚放流を通じて魚に興味をもってもらうことを目的に、地域の神崎小学校の全校児童43名を対象に総合学習を行いました。また、当日は、お忙しいスケジュールを割いていただき、釘宮大分市長に別大拡幅工事の現場を視察していただきました。この模様は、大分市のホームページ「市長の日記」にも掲載されています。



奥田事務所長による説明



記念撮影

(「市長の日記」より)

平成22年 9月 2日 木曜日 マダイやカサゴの稚魚約6,000尾が大きく成長していくことを祈っています

別大国道10号線6車線化の拡幅工事は平成5年に開始されて以来、今日まで長い歳月をかけて進められてきましたが、いよいよ来年度には完成する運びとなり、最後の高崎山北側区間(約800m)の工事が現在着々と行われています。

今日、私はこの現場に赴き、国土交通省大分河川国道事務所の奥田所長さんから工事方法、進捗状況等について説明をいただきました。



この区間は海側が急に深くなっており、拡幅にあたって難工事区間として最後まで残ったところですが、研究を重ねてフレア擁壁工法を採用してようやく工事着工が実現し、やっと完成の見通しが立ったところです。これが完成することにより、車の渋滞解消はもちろん、別府湾を眺望できる素晴らしい景観を味わいながら、広々とした歩道域を使ってウォーキングやジョギング、サイクリング等新たな魅力も生まれてくるものと期待しています。

※ 本件に関する  
問合せ

工務第二課

Tel : 097-544-4167(代)  
mail : oita@qsr.mlit.go.jp